

## 公益財産法人 JKA「2024 年度福祉機器の整備事業」の評価報告書

評価委員会開催日時 令和 6 年 10 月 31 日(木)午後 6 時 15 分から午後 7 時

評価委員会開催場所 特別養護老人ホーム福寿園会議室

評価委員会出席者 理事長、施設長、介護第 1 課長、介護職(1 名)、看護課長、利用者代表 1 名、利用者家族代表 1 名

JKA 補助事業評価委員会を開催しましたので、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1 導入した機器

特殊浴槽一式

メーカー名:酒井医療株式会社

商 品 名:ロベリアプラス昇降浴槽

内 容:昇降浴槽 1 台、電動昇降ストレッチャー 2 台、担架 2 台

#### 2 導入について

JKA 補助事業に採択していただき、機種選定委員会を 2 回開催し、契約のための理事会を開催し、議決後、令和 6 年 7 月 8 日に契約締結いたしました。その後、9 月 11 日に納品、検収したところです。使用方法の研修後、9 月 12 日から使用開始しております。

#### 3 職員による評価

- ・新しい浴槽になってから、腰・背中への負担がどうなったかのアンケートを実施した。結果は、22 名中 16 名が変わらない、6 名が負担が多くなったとの回答を得た。ただし、この結果について、回答者に聞き取りを行ったところ、ストレッチャーと床との間の高さが以前のものよりも高くなっていることによって、職員に時間的な負担がかかっているとのことでありました。狙いとした中央スライド式水受盤の効果について尋ねたところ、ほとんどの職員が負担は軽減されたとのことでした。また、腰痛を理由とする休暇の取得は今のところ、ありません。
- ・新しい浴槽になってからは、入浴計画を変更したのは、出勤職員の人数による割振りの変更によるものです。
- ・また、新たに褥瘡になった利用者もありません。
- ・職員からは、音声サポートがあるので、安心して操作できるとか、つかまるレールがあるので、利用者が安心すると言った意見がありました。

#### 4 改善点

アンケートの取り方に工夫が必要と思われる。想定していた目標に対して効果が明確にできるよう項目を検討する。

今後の、入浴計画について計画通りの入浴ができているかをチェックする。

褥瘡になった利用者数をチェックする。また、原因についても精査する。

有給休暇取得について、腰痛を原因とする職員がいるかどうかをチェックする。

#### 4 その他

JKA 補助事業に採択していただき、老朽化した特殊浴槽を更新することができました。今後も新しい浴槽を活用し、職員の負担軽減、利用者の安心、身体の清潔保持などに努めていきたいと思えます。